

4年度の主な事業

豊かな自然環境の保全と快適に暮らせるまちづくり

地域高速通信施設光ファイバ化事業 6,174万円
加茂阿波地域のCATV（ケーブルテレビ）伝送路を光ファイバ化しています。旧方式の戸別引込線を光回線に切り替えます。

市税等スマートフォン決済アプリ納付導入事業 198万円
市税などを、スマートフォンの決済アプリで支払いできるようにします（4月1日開始）。

ごみ減量緊急対策事業 1,639万円
子ども会、町内会など、資源回収推進団体の集団回収（廃品回収）の活動を支援します。

災害への備えと都市機能の充実したまちづくり

非常時備蓄物資確保等広域化事業 676万円
食料、簡易トイレなどの非常時の備蓄物資を、圏域市町で連携して計画的・効率的に調達し、広域的な相互支援体制を整えます。



津山駅舎バリアフリー化整備事業 1億5,000万円
JR西日本が取り組む津山駅舎バリアフリー化整備事業を支援します。

重伝建地区防災設備整備補助事業 363万円
文化財としての町並みを守るため、城東地区の連動式火災報知器の設置を支援し、地区全体の防災機能を強化します。



社会資本整備総合交付金事業
■総社川崎線・沼林田工区 7,500万円
■総社川崎線・山北工区 1億1,000万円

コロナ対策

新型コロナウイルスワクチン接種事業 8億2,824万円
追加（3回目）接種、小児接種の体制を継続します。



全体の予算額

会計	予算額	
一般会計	449億7,700万円	
特別会計	介護保険	107億8,206万円
	国民健康保険	93億5,549万円
	後期高齢者医療	15億8,712万円
	土地開発公社清算事業	3億4,495万円
	食肉処理センター	7,978万円
	公共用地取得事業	1,107万円
	奨学金	1,017万円
磯野計記念奨学金	685万円	

会計	予算額
下水道事業会計	77億3,908万円
水道事業会計	66億5,173万円
工業用水道事業会計	5,110万円
財産区会計	4,266万円
総額	816億3,906万円



予算の概要は市ホームページで見ることができます

子育て環境の充実と人と文化を育むまちづくり

放課後児童健全育成事業 3億3,871万円
保護者が仕事などで昼間家庭にいない小学生が、授業終了後に安心して過ごせる遊びや生活の場を提供します。

小学校施設整備事業 3億8,461万円
河辺小学校の校舎大規模改修工事を行います。

津山城跡保存整備事業 1億1,000万円
二の丸東側石垣修理工事の完成を目指します。



健やかで安心できる支え合いのまちづくり

成年後見制度利用促進事業 1,400万円
必要とするすべての人が成年後見制度を利用できるように、中核機関を中心に、成年後見制度の利用を促進します。

学校ICT環境整備事業 4,558万円
ICT(*2)支援員の配置、児童用Wi-Fiモバイルルーターの貸し出しなど、タブレット端末を活用した学力向上のための取り組み環境を整備しています。GIGAスクール(*3)ネットワーク回線の増強にも取り組みます。

*2 パソコンやインターネットなどの情報通信技術
*3 児童・生徒に1人1台の端末と高速大容量の通信ネットワークなどを整備する計画



子どもの学習・生活支援事業 830万円
子どもたちの将来が、生まれ育った環境によって左右されることのないよう、自立相談支援事業と連携し、学習支援、居場所づくり、保護者理解を促すなど、将来の自立を支援します。

雇用の創出とにぎわいのあるまちづくり

IJUトータルサポート事業 2,966万円
移住希望者向けのワンストップ相談窓口で情報発信や相談、移住・定住への支援助成を行います。

農業ビジネスモデル構築事業 4,080万円
地域商社「株式会社曲辰」の新規販路開拓、商品流通の仕組み強化、商品開発などを支援します。

森林経営管理事業 1億2,576万円
鏡野町・勝央町・奈義町・美咲町と協力し、森林資源の解析調査を行います。

destinationキャンペーンによる観光地づくり事業 4,000万円
JR6社、地方自治体、観光事業者などが協力する大型観光キャンペーンで、市の魅力を発信し、認知度の向上と誘客を進めます。

新規学卒者地域内就職応援事業 795万円
就活前セミナーや地域企業見学会などを開催し、企業の魅力発信や就活支援、助成を行います。

つやま和牛ブランド化事業 7,652万円
導入・肥育資金の貸し付けを行い、安定的な出荷頭数の確保を目指します。



つやま産業支援センター企業サポート事業 1億円
魅力的な雇用を生み出し、持続可能な産業基盤を築くため、企業の経営力強化、創業・新事業の創出、人材育成の支援などを行います。